

議会だより



寒さに負けず今日も元気にガンバルぞ！ —中町幼稚園—

12月定例会

- 町長給与20%カット ▶ 2
- こんなんどないこれどうなってるの 9人が一般質問 ▶ 4
- 2期目がスタート 議会構成決まる ▶ 13
- 知っとっちゃったか 活躍する特産品 ▶ 14

町長給与を20%カット

— 副町長10%、教育長8% —

11月30日から、12月25日までの日程で、2期目初めての第28回定例会が開催されました。

定例会には、町長から災害復旧のための補正予算案、町長など町3役の給与カット等の条例改定案のほか、副町長や教育委員、選挙管理委員および補充員、監査委員、公平委員等の人事が提案され、いずれも原案のとおり承認しました。

また、新たに議会の役員構成を決定しました。(詳細は13ページ)

12月11日に、町長から特別職の給与を減額するための条例改定案が提出されました。

提出された改定案は、下記の表のとおり、まず町長等の給与を数千円減額して、さらに何割か減額するというものです。

町長等特別職の給与を変更する場合は、別の条例で、「報酬審議会」の意見を聞くことになって

います。議会では、報酬審議会の答申はどうだったか。

提案された減額案が適当なのか審議し、全員賛成で原案のとおり可決しました。

問 20%程度の減額では、現在の経済状況にふさわしいとは思えません。報酬審議会に「このくらい

の金額にしたいがどうか」と諮問するのが本来の姿ではありませんか。

答 今回のやり方がルールにそぐわないやり方だとは思っていません。

問 なぜ12月からの減額とせず、1月からですか。

答 副町長、教育長の任期が1月からなので、それに合わせるためです。

	改正前	報酬審議会案	改正後
町長	810,000円	807,000円	645,600円
副町長	650,000円	648,000円	583,200円
教育長	600,000円	598,000円	550,160円

臨時議会

10月26日に招集された臨時議会には、豪雨災害復旧のための補正予算、加美コミプラの改造工事請負契約の他に、町長等特別職、議員の期末手当の0・35ヶ月引き下げが提案され、全員賛成で可決しました。また、町職員の期末手当0・35ヶ月引き下げ、給料の0・24%削減については、2名の議員が討論をおこない賛成多数で可決しました。

反対討論

職員にだけ痛みを押しつけるのか

辻 誠一

職員の給料をこんなに減額するのであれば、最高責任者たる町長の報酬も減額するのが道理です。

賛成討論

人事院勧告には従うべき

人事院勧告は大事です。下げなさいといわれたときは下げるのが当然です。

副町長決定

前副町長の東田耕造氏が、12月末で任期満了を迎え、それに伴い前理事の工古田隆夫氏が副町長に選任され、全員一致で同意しました。

人事 (敬称略)

次の方々が、それぞれの委員に選ばれました。

兵庫県後期高齢者医療広域連合議員

町長 戸田善規

教育委員会委員

熊田正博 門前 (再)

岸原 章 安楽田 (新)

選挙管理委員会委員

有田昭藏 中野間 (新)

後藤初美 森本 (再)

遠藤泰尚 岸上 (再)

吉川公平 轟 (新)

選挙管理委員会補充委員

定本 清 坂本 (新)

高原 享 上三原 (新)

野村喜男

多田 (新)
下野間 (新)

監査委員

中三原 (新)

橋尾哲夫

中野間 (新)

門脇幸澄

鍛冶屋 (再)

公平委員会委員

鍛冶屋 (再)

遠藤多恵子

寺内 (再)

小林泰史

柳山寺 (再)

常見尚志

柳山寺 (再)

12月補正予算

款	補正額	主な内容
議会費	3万円	
総務費	△ 80万円	選挙費用
民生費	174万円	工事費
衛生費	737万円	新型インフル助成
農林水産業費	534万円	野生動物死体処理
商工費	463万円	木造住宅新築助成
土木費	△ 115万円	
消防費	12万円	修繕費
教育費	249万円	修繕費
諸支出金	19万円	基金積立
災害復旧費	2,043万円	作業道復旧補助金
3 特別会計	159万円	



加美区鳥羽の被災現場

補正

12月11日に一般会計および特別会計の補正予算が総額4,203万6,000円を提案され、所管の各常任委員会で審議し、25日の本会議で全員賛成で可決しました。

林道の災害復旧

林道災害の復旧経費として、修繕費300万円、工事請負費200万円を追加計上しました。また倒木等の処理対策として500万円。作業道の復旧対策として913万円の補助金を計上しました。

新型インフルに助成

新型インフルエンザのワクチン接種にかかる費用の助成として615万円を計上しました。これは生活保護世帯や町民税非課税世帯を対象に接種費を全額補助するもので、町内の対象者は約1000人です。

(仮) 加美コミュニティプラザの工事が始まる

加美地域局と加美公民館を統合することに伴って、施設の耐震補強と大規模改造工事を実施します。

加東市の(株)平尾工務店が1億4,582万4,000円で工事を請け負いました。



こんなとない これどうなってるの

12月定例議会での一般質問は、
12月22日に行われ、9人の議員
が行政全般について質問をしま
した。



大山由郎 議員

独り暮らし 高齢者の対策は

大山 急速な高齢化社
会の進展で、高齢者単身
世帯が増加しています。
病気や精神的不安定なお
年寄り、この先どうな
るのか心配されています。
多可町では孤独化してい
るお年寄りに対してどの
ような支援対策、取り組
みがなされてきたのか。
今後、高齢者への住宅福
祉の充実、お年寄りが安
心して暮らせる町づくり
を強力に推進すべきです。

地域ぐるみで 支援体制を確立

町長 地域の高齢
者が、住み慣
れた場所で安心して生活
ができるように、皆さん
とのネットワークを構築
するのが大事だと思います。



門村ゲートボール場にて

す。対策として、多可町
高齢者福祉計画に基づい
て、地域ぐるみで支援体
制の確立、生活状況の実
態把握に努めながら、問
題解決に当たっています。
高齢者が笑顔でいきい
きと暮せる多可町を実現
するために、積極的に諸
施策を推進していきます。



大西 一好議員

マニフェストの 実効性を問う

大西 今後4年間の町行政への基本方針を示し、複数教員配置、各施設の存廃の仕分け、日曜日開庁は地域局も、さらに小児科の夜間診療へ応える手立てを近隣行政との協力でやるべきと考えますが。

町民の生活を 守ります

町長

○基本方針：
①一体感をつくる②健全財政の維持③町民の生活を守る
○教育の充実：補助の教諭での対応を今以上にさせていきたい。
○地域局の開庁：経費を伴わない開庁としたいので本庁のみで対応。
○小児科夜間診療：医師

会や病院にお願いします。医療の実情も考え医師不足の現状を理解してほしい。

○施設のあり方：聖域なき存廃論議をし、廃止・売却も含めて検討に入ります。



小学校の英語授業 - 杉原谷小学校 -

教育委員会自己点検 評価は

大西 法律に義務づけられた「教育委員会自己点検評価」が公表される中で、評価3が56%です。評価5への改善策や評価員の構成について、確かな学力とは―家庭環境からくる課題を抱える子どもへの対応の手立ては。

精度の高い 取り組みを

教育長

22年度は行政経営課が進めます事業評価の中で、より精度の高い取り組みを進めます。さらに本町の実情に応じた教育振興のための施設に関する基本計画を作成するに当たり、住民代表の意見を反映させていきます。確かな学力の定義は難しいが、家庭環境・家庭教育を重点に置くことが問われていると考えます。

心の合併は 区制の廃止から



藤本英三議員

藤本 心の合併はまだまだ区による垣根やこだわりを感じます。町民の方々の会話の中にも、合併して住所が長くなったので困っているということを目にします。

合併時に旧中町と旧八千代町に同名の集落があったため、区制を導入されたと聞いています。

町民の連帯感、郷土愛を持つことから区制を廃止することによって、心の合併は推進できると思います。

地域協議会等で検討

町長

区制があるからなかなか一体感が生まれないとの指摘は一面事実だと思います。中区と八千代区で同名集落があったからとい

うわけではなかったのですが、十分に議論を尽くす時間がなく、最終的に区制が敷かれました。区を除くことによって一体感が生まれるならば早急に協議をすることが必要であると思います。

基礎学力の向上が 不可欠

不可欠

藤本 文部科学省において、22年度より中学3年生と小学6年生を対象に、抽出率40%で全国学力テストを実施すると発表がありました。多可町の児童、生徒が自らの学習の到達度を知り、わかる喜び・努力する喜びを感じることも、基礎学力を把握し、向上を図るためと、教員の自己評価のため町内全校で全国学力テストを実施し、結果を公表すべきだと思います。

学力も大事だが 生活環境も大切

生活環境も大切

事ですが、子どもたちにしっかりと生活環境も大切と考えています。

教育長

本町では全国で展開されている学力到達度テストを小学1年生から中学3年生まで実施しています。テストの結果は保護者へ学校通信でお知らせしています。学力も大



学力テストを受ける中学生



門脇 幸澄 議員

2期目の抱負は

門脇 ①1期目で達成できなかった事できなかった事は何か。②今後の行政改革への取り組みは。③2期目の町政のビジョンは。

変革を志向する

町長

①防災行政無線やCATVなどの情報環境の整備とふれあいトークによる住民との対話です。できなかったことは行政情報の伝達方法がなく、旧町意識が強かったため、不満が生じやすかったこと。②基金が7億円も減ったのは旧町で借りているお金に償還のピークの時期がきているからです。③懸命に生活されている人々の気持ちに配慮すること。行政の透明性とサービスを提供し、福祉を充実する。世間の常識が政治判断の物差しになるよう、時代の改革者になる

ことです。

若者の定住化と

子育て支援は

門脇

①町による空き家の借上げと貸付制度の創設を。②特別賃貸住宅の家賃を補助金で引き下げを。③農地の宅地や工業用地への転用は規制ではなく



加美区大袋の町営住宅

若者定住策は大切

町長

①現行の制度の活用で対応して行きたい。②若者世帯に特化し定期借家方式で入居しやすい負担額を検討中です。緩和をすべきではないか。④医療費の中学3年生までの無料化の実施を。

町長は基金運用の

責任を果たせ

門脇

①基金の損失と責任を先延ばしにし、30年間塩漬けにして使えなくするのはなく、損切りしても元本を取り戻すべきでは。②銀行が解約に応じない場合は訴訟の道も検討すべきと考えるが。

長期保有の

基金です

町長

①元本は保証されており、ペイオフ対策にもなっていると考えており、長期に保有していく考えです。②訴訟を起こすことは考えていません。

児童生徒の非行防止 対策を問う



秋田 清議員

秋田 社会構造や経済情勢の著しい変化に伴い、児童生徒の健全な育成が、今社会的に大きな課題となつていきます。これらの問題を解決するためには、家庭、学校、行政、地域社会が一体となって非行防止に細心の注意を払い、

未然に防止する運動を展開しなければなりません。町内の非行の実態をどのように把握されているのか。また、学校長との意見交換やPTA等との関わりは。

専門アドバイザーを 配置

教育長

家庭教育の低下、地域社会との希薄化が、子どもたちの規範意識を低下させたり、自制心の未発達、倫理観の希薄を進め、幼稚な行動や暴力、器物破損等、反社会的な行動となっております。対応として、保護者、教師一丸となった指導や関係機関との連携により、子どもたちを見守る安全安心活動をしています。毎月1回校長会、教頭会を実施、また専門アドバイザーを配置し、強化しています。

今後のコミバス 運行のあり方は

秋田 昨年9月にも一般質問をし、前向きに検討という答弁でしたが、

あまり進展が見られず、今回の選挙でも多くの住民より不満の声を聞きました。

今後のコミバス利用促進をどう考えるのか。また高齢者や障害者の方が気軽に利用できるコミバスを考えるべきでは。

引き続き検討します

町長

10月にコミバスの利用促進に向け、若干運行の改正をしました。

効果を検証しながら地域公共交通活性化協議会で、よりよい交通システムの設定に向け、引き続き検討を続けます。



集団下校を見守るパトロール隊 - 中区森本 -



高澤 榮子議員

収支のバランスとれ

高澤 経済不況下のおり、町税の減収等財源不足は否めない。来年度の税収をどう見込み、税収減についてはどう対処するのか。

また、合併時とは国の形や経済状況も変化している。長期財政計画等ハコモノ事業も見直すべきと思うがどうするのか。予算編成ではこれまでのような赤字財政、基金の取り崩しをやめ、収支のバランスをとるべきです。それには事業の精査しかないと考えるが。

合併特例債は有効に活用します

町長

町税では、今年度より1億1千万円の減と見込んでおり、滞納も増えています。

ます。これまで以上の収納率向上をめざします。特例債事業は変更せず、事業仕分け等、今年度は無理だが来年度からは考えていきます。

見直しも必要

副町長

財政計画は、見直しも必要だと考えます。

仮称「キッズランドかみ」理念はどっこい？

高澤 今年度予算で、「キッズランドかみ」の実施設設計委託料2千万円が計上されていますが、「キッズランドかみ」は、多可町総合計画においても明確な位置づけがなく、理念も示されていません。まず、町長が町の幼児教育・保育に対する理念や方針、将来展望をきちんと示した上で、「キッ

ズランドやちよ」の検証をし、問題点や課題について整理、建設はそこからスタートすべきです。そのためにも検討委員会等の立ち上げが急務です。

すべてこれから

町長

その通りですが、まだそこまで至っていません。これからの課題です。

子ども課長

委員会については現在立ち上げの準備中です。



毎朝マラソンをしている園児たち - キッズランドやちよ -

道路網の整備を

最重要点下



山口邦政議員

山口 若者の定着と産業の活性化を考えたときに、道路網の整備は最重要課題と考えます。町外へのアクセス道の将来像について、町長の夢と考えは。

1時間で主要都市へ

町長

現在県では曾我井バイパス

の2期工事や、丹波加美線の整備に取り組んでいます。他にも西脇市の羽安から市原までのJR跡地の道路整備を、西脇市とともに県に要望します。山野部坂のトンネル化により、三室バイパス経由で加古川方面にも簡単にタッチすることが可能になります。大和トンネルも将来課題として要望していき



12月20日に行われたトンネル早期着工祈念の植樹
ーラベンダー園入口ー

空き家の有効利用は

いと考えています。1時間で主要都市へ行ける交通基盤を整備する夢を持っています。

山口

空き家の発生が数多く見受けられます。1ターウンターウンの受け皿、町の活性化のために有効利用できませんか。

情報内容を

充実させる

宅地建物取引業者との連携や、「空き家等情報バンク」を充実させるべきでは。

町長

「空き家等情報バンク」

をホームページで公開していますが、紹介件数が2件と非常に少ない状況です。多くの情報が掲載

消防駐在所を

終日配備に

できるようにし、掲載画面に入りやすい工夫と内容を充実させます。また、地元取引業者との連携も前向きに検討します。

山口

加美と八千代の消防駐在所は、昼間だけの配備となっています。中分署からでは山寄上

実施は難しい

防災監

一つの駐在所を24時

間体制にするためには、現状から9人の増員が必要で、24時間体制実現は難しい状況です。



辻 誠一 議員

中学校までの医療費を無料化に

辻 町長は、3年後を目途に、医療費の無料化を中学校3年生まで延長する事を公約しています。

長引く不景気で子育て世代の経済的負担は大変重たくなっています。少子化対策という観点だけでなく、子どもの医療が所得の格差で差別されることのないように来春から取り組むべきでは



熱心に練習するサッカー部 - 中町中学校 -

まず入院医療費の無料化から

町長 4月から、中学校3年生までの入院医療費を無料にする方向で調整しています。

通院については、後何年か先にはその絵を描きたいと思っていますが、まず入院を先行し、状況を見たいと思っています。

保育料の引き下げで若者の定住を

辻 近隣市町からのUターン、Uターンの誘致のためにも、保育料を大幅に引き下げてはどうでしょうか。

若い子育て世代にとって毎月数万円も必要な保育料を大幅に引き下げれば、多可町で子育てをしようという積極的な動きが生まれるのでは。

優先順位を考えて

町長 限りある財源の中、また子育て世代に対する支援策全体の中で、保育料についても検討しなければと考えています。何を優先するかという問題です。

住宅リフォーム助成制度を

辻 産業・雇用を守り抜き、住民の生活不安を取り除く事が、今切実に求められています。

住宅リフォーム助成制度の経済波及効果は、30倍から50倍あることが実証されています。

景気対策として取り組んではどうですか。

景気対策も重要です

町長 住宅の新築については、技術技能の継承という事で補助制度を作りましたが、この制度は景気対策用ではありません。

ただ、景気が非常に厳しいことは理解しています。検討課題です。

山野部坂はなぜ? トンネル化



安田昇司議員

安田 町道山野部・坂

本線のトンネル化の事業費18億円について、なぜ? 今トンネルなのか、大きな疑問です。今でも4分で通過できます。

ヘアピンカーブの改良工事程度で十分と考えますが、町長の道路政策について伺います。

トンネルが経済的

町長

合併条件に相当する事業

要望と理解しています。

必要性等の具体的なこ

とは、専門家を含む幹線道路網検討委員会で協議し、この道路については線形・急勾配区間等から冬季の安全確保で再考整備が必要であると答申をもらい、山頂部の切り下



山野部坂の急カーブ - 八千代区内 -

げや、カーブ解消等の案を検討した結果、経済性、走行性、環境への影響、地域社会への影響などを総合的に判断して、現在のトンネル案を最適案として議会で承認されました。

当初、合併特例債だけで事業実施をする予定で

したが、合わせて国の道路整備交付金を要望しており、採択されると実質町の負担は半額の3億円になります。

できるだけ町財政に負担をかけないよう、トンネル化に取り組んでいきます。

議会からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

一般質問はインターネットでもOK
多可町のホームページからご覧いただけます。

<http://www.takacho.jp/>

くわしくは事務局まで連絡ください。

議会事務局 32-4775

2期目がスタート 議会構成決まる



副議長 辻 誠一



議長 山口雄三

(議席順)

総務文教常任委員会

委員長 竹本克之
副委員長 藤本英三
委員 大西一好
秋田 清
山口邦政
安田昇司

所 管 (担当する課)

総務課、行政経営課、企画情報課、税務課、子ども課、会計課、地域局公平委員会、教育委員会、選挙管理委員会等の所管事務調査並びに議案、請願、陳情等の審査。



生活環境建設 常任委員会

委員長 大山由郎
副委員長 草別義雄
委員 横山隼造
高澤榮子
門脇幸澄
玉臺正明
辻 誠一

所 管 (担当する課)

住民課、生活安全課、健康福祉課、産業振興課、建設課、上下水道課、農業委員会等の所管事務調査並びに議案、請願、陳情等の審査。



議会広報編集 特別委員会

委員長 安田昇司
副委員長 草別義雄
委員 藤本英三
大山由郎
山口邦政
辻 誠一

「議会だより」を編集・発行します。

議会運営委員会

委員長 玉臺正明
副委員長 大西一好
委員 竹本克之
大山由郎
辻 誠一

議会運営に関することを審議します。

議会選出監査委員

門脇幸澄
財務、経営などを監査します。

議会選出の各事務 組合議会議員

- ◎播磨内陸医務事業組合 山口雄三
- ◎西脇多可行政事務組合 草別義雄
- ◎南桃苑事務組合 山口雄三
- ◎氷上多可衛生事務組合 高澤榮子
- ◎わかあゆ園事務組合 門脇幸澄
- ◎みどり園事務組合 玉臺正明
- ◎北播磨清掃事務組合 辻 誠一
- ◎北播磨肢体不自由児機能回復訓練施設事務組合 大山由郎
- ◎みどり園事務組合 辻 誠一
- ◎北播磨清掃事務組合 草別義雄
- ◎みどり園事務組合 高澤榮子

知っとなっちゃったか

活躍する特産品

議会広報の特集で、多可町の特産品の町外での活躍ぶりを紹介していきます。最初は杉原紙です。

毎年正月に皇居で開かれる「歌会始」の用紙に、平成14年度から杉原紙が採用されています。

天皇陛下、皇后陛下を始め各皇族、またその年度に入選された民間人10名を含めた皆さんの短歌が「杉原紙」に書かれます。

テレビで見る、あの独特の節回りで詠まれる短歌の書いてある紙が杉原紙なのです。

大きさはタテ49cmヨコ66cmで、今年も杉原紙研究所から100枚が納入されています。

そして今年に入選者の中に兵庫県稲美町在住の玉川朱美さん（73歳）がおられました。早速取材に行ってみました。突然の訪問取材にビッ



歌会始めと同じ杉原紙を持つ玉川さん

クリされましたが、快く話をしていただき、コメントももらってきました。「皇居という大変な所に行くことになったのですが全国の皆さんに地元兵庫県多可町の和紙ですと必ず杉原紙をPRしてきます。初めての人とお合うのに格好の話の材料になります。」と喜ばれました。

玉川朱美さんの入選作品
梅雨晴れの 光くまなく
そそぐ田に 五指深く入
れ 地温はかれり

昭和60年神戸で開催された大学生の国際スポーツ大会。ユニバーシアード神戸大会の表彰状は全て杉原紙でした。世界106カ国の若者が宝物として持ち帰りました。

平成18年に兵庫県で開催された第61回国民体育大会の表彰状も全て、杉原紙です。これは、北海道から沖縄まで全国の皆さんが宝物として持ち帰っておられます。

どうですか。あらためて杉原紙の凄さを知ってもらった人もあるかと思っています。今後は自信を持って杉原紙をPRして下さいね。



編集後記

新しい広報委員となり初めての広報です。記事の整理・写真撮影・レイアウト等、ほとんどの委員が初めての経験で四苦八苦しましたが、間一髪で何とか締め切りに間に合いました。

今後は、全員がレポーターやカメラマンとなり町内を駆け巡ります。

「こんなニュース・こんなイベント」何でも結構です、情報の提供をよろしくお願いします。

今年が寅年ですが、わが家に来た年賀状の中にこんなのがありました。「トラと仲良くふくよかなトラと」この文章かなり良く考えられています。回文になっています。

後ろからも読んでみてください。日本語って面白いなあ。しみじみ感じました。 安田